

小学校 第1学年 『 図画工作科 』 年間指導計画)

ずがこうさく まること たのしもう1・2上

日本文教出版

月	題材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容 ☆指導のポイント	上級学年・後期課程との関連(同学年を含む)
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	か ど ん な こ と す き だ っ た ? ほ	2 ～ 9	・身の回りにあるものの造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。	1	・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りにあるものの造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。		○		観察 発言		(小1・2下) 「もっとまることたのしもう」
	わ だ ん し の ん お か ひ く さ ま (選 択) の し い な ／	10 ・ 11	・楽しくかきたいものを好きな形や色で表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	1	・つくりだす喜びを味わい楽しくかきたいものを好きな形や色で表す学習活動に取り組もうとしている。			○	観察	☆好きな形や色を使って想像を広げながら好きな物を好きなようにかいたときの感覚大切に指導する。 ☆単色だけでなく、色を重ねたり、こすってのぼしたりして塗る方法を紹介する。 ☆これまでの児童の経験を聞き取りながら進めたり、児童がかいたものをそれぞれ紹介し合ったりすることで学級づくりにも生かす。	(小1・2下) 「きせつをかんじて」
4	ね ん ど で ご ち そ う な に つ く ろ う	12 ・ 13	・油粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・楽しくいろいろな食べ物の形を思い浮かべて油粘土で表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・油粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・つくりだす喜びを味わい楽しくいろいろな食べ物の形を思い浮かべて油粘土で表す学習活動に取り組もうとしている。	○		○	観察 作品	☆油粘土はよく活用する材料である。ただしその経験には差があることが考えられるため、粘土で丸や三角、四角形をつくる活動などを通して粘土に十分に慣れさせる。 ☆イメージがわからない児童には、実際のお店のカタログやメニューを見せる。 ☆紙皿やスプーン、フォークなどを用意し、パーティーの雰囲気づくりを支援する。	(小1・2下) 「にぎにぎねんど」
5	ち よ き ち よ き か ざ り	14 ・ 15	・紙、はさみ、のりなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・切った紙の形や色から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。	2	・紙、はさみ、のりなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、切った紙の形や色から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	○	○		観察 作品	☆はさみはしっかり開いて奥から切ることを指導する。	(小1・2下) 「わっかでへんしん」 「はさみのあーと」

5	す な や つ ち と な か よ し	16 17	・砂や土の形や触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ・楽しく砂や土に体全体で触れながら、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、砂や土の形や触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく砂や土に体全体で触れながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。			○	○	観察	☆砂場を事前に耕して土や砂を柔らかくしてから体験させる。 ☆砂や土に体全体で関わる活動は幼児期においても大切な活動であり、児童にとっても親しみのある活動である。児童のこれまでの経験を大切に した上で、図画工作での資質・能力を育成できるようにする。	(小1・2下) 「つないでつるして」	
5 ・ 6	や ぶ い た か た ち か ら う ま れ た よ	18 19	・クレヨン・パス、のり、紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品や紙などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく破いたりちぎったりした紙の形から思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・クレヨン・パス、のり、紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や紙などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく破いたりちぎったりした紙の形から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。			○	○	○	観察 作品 振り返り カード	☆偶然できた形から面白さを見いだし、発想を広げて自分の表現につなげさせる。	(小1・2下) 「はさみのあーと」 「とろとろえのぐで」
6	お っ て た て た ら	22 ・ 23	・はさみ、クレヨン・パス、紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・立たせて並べた自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく紙を折って立てた形から思い付いたものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・はさみ、クレヨン・パス、紙などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、立たせて並べた自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく紙を折って立てた形から思い付いたものをつくる学習活動に取り組もうとしている。			○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	☆はさみには、右利き、左利き用があるので、児童にあったものを準備させる。	(小1・2下) 「まどをあけたら」 「音づくりフレンズ」 「とびだせびよーん」 「どんなうごきに見えるかな」
6 ・ 7	カ ラ フ ル い ろ み ず	20 ・ 21	・色水をつくったり並べたりするときの感覚や行為を通して、いろいろな色や形などに気付く。 ・色水の色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。	2	・色水をつくったり並べたりするときの感覚や行為を通して、いろいろな色や形などに気付いている。 ・いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもちながら、色水の色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。			○	○		観察 作品 振り返り カード	☆色水を使った遊びはこれまでに経験している。その経験を生かし小学校の学びとして、いろいろな色があること、色を混ぜるといろいろな色になることなど、色について学ぶことができるように指導する。	(小1・2下) 「ひかりのプレゼント」

7	へ か み し よ に あ そ ぶ く ろ 選 択 く ん	・紙コップ、紙袋、色紙、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、気付いたことや思い付いたことを基に表し方を工夫して表す。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。 ・楽しくつくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・紙コップ、紙袋、色紙、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、気付いたことや思い付いたことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、材料の感じや動かしたときの様子を見て感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しくつくったもので動かして遊びながら、試したりつくりかえたりする学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 振り返り カード	(小1・2上) 「おってたてたら」 ☆試しながら表すことを楽しみ、つくったものに愛着をもてるようにする。	(小1・2下) 「まどをあけたら」 「音づくりフレンズ」 「とびだせびよーん」 「どんなうごきに見えるかな」
9	せん せい あ の ね	・クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・生活の中で感じたことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しく生活の中でしたことや感じたことを絵に表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・クレヨン・パスなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中でしたことや感じたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	☆クレヨンなどに違った色がついた時には、ティッシュペーパーで拭くように指導する。 ☆クレヨンなど使った後は、もとのへやにもどさせる。	(小1・2下) 「こんなことあったよ」
9	い っ し よ に お さ ん ぼ	・粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・楽しく一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて粘土で表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく一緒に散歩に行きたい仲間を思い浮かべて粘土で表す学習活動に取り組もうとしている。	○		○	観察 作品	☆だれとどこに「おさんぽ」に行きたいか、教師や友達と交流しながらイメージを膨らませられるようにする。	(小1・2下) 「おもいでをかたち」
9 ・ 10	べ っ た ん こ ろ こ ろ	・スタンプの材料、共用の絵の具やローラーなどに十分に慣れるとともに、写してできる形や色を並べたりつないだり重ねたりするなど手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくる。 ・写してできる形や色などの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。	2	・スタンプの材料、共用の絵の具やローラーなどに十分に慣れるとともに、写してできる形や色を並べたりつないだり重ねたりするなど手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくる。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、写してできる形や色などの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	○	○		観察 作品 鑑賞カード	☆楽しそうに活動する姿や工夫する様子を評価する。 ☆活動の様子を写真で残し教室に掲示してお互いの活動を振り返らせる。	(小1・2下) 「つないでつるして」

10	おはなし だいすき (選択)	・クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感触などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・物語を聞いたり読んだりして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しく物語を聞いたり読んだりして思い浮かべたことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	40 ・ 41	・クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感触などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、物語を聞いたり読んだりして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく物語を聞いたり読んだりして思い浮かべたことを絵に表す学習活動に取り組みようとしている。	4	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	☆オリジナルの挿絵などでイメージが固定化しないように指導する。	(小1・2上) 「おはなしから生まれたよ」
10	きょう うべ つに ある もの (しぜん の ざいり よう・ 選択)	身の回りにある材料を並べたり、つないだり、積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付く。 ・楽しく身の回りにある自然の材料を並べながら、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	42 ・ 43	・身の回りにある材料を並べたり、つないだり、積んだりするときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付いている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく身の回りにある自然の材料を並べながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組みようとしている。	2	○		○	観察 振り返り カード	(小1・2上) 「べったんコロコロ」 ☆いろいろな並べ方を十分に試させながら、形や色から並べ方を工夫させる。 ☆この時期の児童が様々な材料に触れておくことは、その後の活動において発想を広げていくために重要であるため、十分活動させる。	(小1・2下) 「つないでつるして」
10 ・ 11	たい せつ ボックス	・空き箱、色画用紙、はさみ、接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・箱の形や色、入れたいものなどから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく箱の形や色を生かして入れ物をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	36	・空き箱、色画用紙、はさみ、接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、箱の形や色、入れたいものなどから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく箱の形や色を生かして入れ物をつくる学習活動に取り組みようとしている。	6	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	☆ボンドを使う際は、うすくのばして、すこしまってからするように指導する。 ☆ねらいを意識しながら、いろいろな積み方や並べ方を試すように指導する。	(小1・2下) 「わっかでへんしん」
11	ま す き ま ち ゃ ん の す き な す き	・身の回りの隙間の造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しくすきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見付ける活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	54 ・ 55	・いろいろな形などを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りの隙間の造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しくすきまちゃんと一緒にいろいろな隙間を見付ける学習活動に取り組みようとしている。	2		○	○	観察 鑑賞カード	☆すきまちゃんの目で隙間という場所の面白さを感じ、日常生活空間への関心をもてるようにする。	(小1・2下) 「であって生まれるいろのせかい」 「草花のおしゃべり」

11・12	わくわくおはなしすごろく	37	・みんなで楽しく遊ぶすごろくを、お話を考えながらつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付く。 ・すごろくやお話の世界を想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色などを選んで、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しくみんなで遊ぶすごろくをお話を考えながらつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	6	・みんなで楽しく遊ぶすごろくを、お話を考えながらつくる時の感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、すごろくやお話の世界を想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色などを選んで、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しくみんなで遊ぶすごろくを、お話を考えながらつくる学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察 作品 振り返り カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「おってたてたら」 「いっしょにあそぼう ぱくぱくくん」 ☆身近な材料を使ってみんなで楽しめるものをつくり、生活を豊かにできることに気付けるようにする。	(小1・2下) 「まどをあけたら」 「音づくりフレンズ」 「とびだせびよーん」 「どんなうごきに見えるかな」
1	（はこばいかつかつこップ・せんたくばさみ選択）	46・47	・箱の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ・楽しくたくさん箱を基に、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、箱の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しくたくさん箱を基に、思い付いたことを試す学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察 振り返り カード	(小1・2上) 「カラフルいろみず」 ☆積み木のように材料を積んだり並べたりする活動はこれまでも経験してきた児童は多い。本題材では図画工作でのねらいを意識しながら、いろいろな積み方や並べ方を試せるように指導する。 ☆材料に働きかけて思い付いた活動に取り組み、できる形や色の面白さを感じ取り、工夫しながら自ら活動を展開できるようにする。	(小1・2下) 「ひかりのプレゼント」 「しんぶんしとなかよし」 「だんボールに入ってみると!?」
1	はこでつくったよ	50・51	・箱、はさみ、テープ、接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・箱の形や色、積んだり並べたりして感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んで、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく箱の形や色から思い付いたものを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・箱、はさみ、テープ、接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、箱の形や色、積んだり並べたりして感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んで、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や箱などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく箱の形や色から思い付いたものを表す学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	☆ボンドを使う際はうすくのぼして、少し待ってから貼るように指導する。	(小1・2下) 「くしゃくしゃぎゅ」 (算数)「図形」 ・使用した箱を活用し、図形の学習をすることが考えられる。

1・2	扱い いろいろな なかたち のかみに (かみ・はこ選	・クレヨン・パス、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・箱を開いた形を見て感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。	2	・クレヨン・パス、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、箱を開いた形を見て感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。	○	○	観察 作品 作品カード	(小1・2上) 「やぶいたかたちから うまれたよ」 ☆いろいろな見方 することで新しい見え 方になる面白さを感じ させる。	(小1・2下) 「はさみのあーと」 「とろとろえのぐで」	
2	スルスル ビューン	・紙コップやはさみ、のり、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・滑らせたいものや材料を滑らせて感じたことや想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しく滑らせて遊ぶものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・紙コップやはさみ、のり、ペンなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、滑らせたいものや材料を滑らせて感じたことや想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく滑らせて遊ぶものをつくる学習活動に取り組みようとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	(小1・2上) 「おってたてたら」 「いっしょにあそぼう ぱくぱくん」 「わくわくおはなしすご ろく」	(小1・2下) 「どんなうごきに見えるか な」 「まどをあけたら」 「音づくりフレンズ」 「とびだせびよーん」
2	さわ り ご こ ち は っ け ん	・身の回りのものの触った感じの造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・身の回りのものを触り、さまざまな触り心地を見付ける活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りのものの造形的な面白さや楽しさについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく身近なものの触り心地を見付ける学習活動に取り組みようとしている。	○	○	観察 鑑賞カード	☆生活科「学校探検」などの経験を生かし、いろいろな「さわりごこち」を校内で見付けさせる。	(小1・2下) 「でこぼこはっけん！」	
3	扱 う つ し た か た ち か ら (えのぐ・こすりだす選	・写した形や色から感じたことや想像したことから表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しく写したものの形や色から思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、写した形や色から感じたことや想像したことから表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく写したものの形や色から思い付いたことを表す学習活動に取り組みようとしている。	○	○	観察 作品	☆シンプルな形でも並べたりつないだりすることでいろいろなことを表せることを知らせる。	(小1・2下) 「たのしくうつて」	
総時間数			68							

小学校 第2学年 『 図画工作科 』 年間指導計画

ずがこうさく まるごと たのしもう1・2下

日本文教出版

月	題材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容 ☆指導のポイント	上級学年・後期課程との関連(同学年を含む)
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	き / せつをかんじて	5～7	・楽しく春を感じる形や色などを見付けて絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・つくりだす喜びを味わい楽しく春を感じる形や色などを見付けて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。			○	観察	(小1・2上) 「ずがこうさくがはじまるよ」 「すきなかたちやいろいろな絵に」	(小3・4上) 「ためす 見つける」 「かいて見つける わたしのすきなもの」
4	にぎにぎねん土	8・9	・握った粘土の感触や形から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しく握った粘土の形から思い付いたものを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・触った感じやいろいろな形などを基に、自分のイメージをもちながら、握った粘土の感触や形から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく握った粘土の形から思い付いたものを表す活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品	(小1・2上) 「ねんどでごちそうなにつくろう」 「いっしょにおさんぽ」 ☆試しながら形を考えたり、つくり方を工夫させる。 ☆テーマを与え、組み合わせたり曲げたりさせながら新たな発想を生み出させる。	(小1・2下) 「おもいでをかたちに」 (小3・4上) 「切ってかき出さくつけて」
4・5	ひかりのプレゼント	10・11	・光を通す材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく材料に光を通して形や色を映す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、光を通す材料やつくったものの造形的な面白さや楽しさ、造形的な活動、つくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく材料に光を通して形や色を映す学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品 振り返り カード	(小1・2上) 「カラフルいろみず」 「いっばい つかってなにしよう」	(小1・2下) 「だんボールに入ってみると!？」 「しんぶんしとなかよし」 (小3・4上) 「ひもでつないで」
5	とろとろえのぐで	12・13	・手や指でかきながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形や色などに気付く。 ・自分たちの作品やとろとろ絵の具の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。	2	・手や指でかきながら思い付いたことを表すときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形や色などに気付いている。 ・触った感じや、いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品やとろとろ絵の具の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。		○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「いろいろなかたちのかみに」 「やぶいたかたちからうまれたよ」 ☆液体粘土の感触を楽しみながら、指や手でかき方を試しながら工夫してかかせる。 ☆筆などの用具を使うときは違った感覚が生じる。アレルギーなどには十分に配慮	(小1・2下) 「はさみのあーと」 (小3・4上) 「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!」 「ぬのでえがくと」
5	でこぼこはっけん!	14・15	・身の回りにあるでこぼこの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく紙粘土ででこぼこを写し、形の面白さを味わう活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りにあるでこぼこの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい、楽しく紙粘土ででこぼこを写し、形の面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品 鑑賞カード	(小1・2上) 「さわりごちほはっけん」	(小3・4上) 「土をかんじて」

5	はさみのあと	・はさみ、のりに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。	2	・はさみ、のりに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「いろいろなかたちのかみに」 「やぶいたかたちからうまれたよ」 (小1・2下) 「とろとろえのぐで」 ☆はさみで自由に切った形から並べ方を工夫して表すように指導する。 ☆何度も並べ変えながら、自分がよいと思う画面を見付けて、そこから表現を広げる活動をさせる。	(小3・4上) 「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ！」 「ぬのでえがくと」	
5・6	どんなうごきに見えるかな	・色画用紙、はさみ、ホチキス、のりなどの扱いに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・開いたり閉じたりする動きから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・遊ぶなどして自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく開いたり閉じたりする動きから発想を広げてつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	6	・色画用紙、はさみ、ホチキス、のりなどの扱いに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、開いたり閉じたりする動きから感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく開いたり閉じたりする動きから発想を広げてつくる学習活動に取り組みようとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「おってたてたら」 「いっしょにあそぼう」 「ばくばくくん」 「スルスルビュン」 「わくわくおはなしすごろく」	(小1・2下) 「まどをあけたら」 「音づくりフレンズ」 「とびだせびよーん」 (小3・4上) 「うごいてたのしいわりピンワールド」 「マグネットマジック」
6	ともだちハウス	・空き箱、はさみ、木工用接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・「小さな友だち」に触れて感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく集めた材料を工夫して使い、「小さな友だち」の家をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	6	・空き箱、はさみ、木工用接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、「小さな友だち」に触れて感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく集めた材料を工夫して使い、「小さな友だち」の家をつくる学習活動に取り組みようとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4下) 「ようこそ！ゆめのまちへ」	

6・7	しんぶんしとなかよし／つないでつるして（選択）	20・21 ・新聞紙の形や大きさ、触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ・楽しく新聞紙に体全体で触れながら、思い付いたことを試す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、新聞紙の形や大きさ、触った感じなどを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく新聞紙に体全体で触れながら、思い付いたことを試す学習活動に取り組もうとしている。				観察 作品 振り返り カード	（小1・2上） 「いっぱい つかって なに しよう」 「カラフルいろみず」 ☆広げた紙から思い付いたことや気付いたことをとどろんと試させる。 ☆広げた紙を友達と粘着テープなどでつなぎ、さらに大きな紙をつついたり、巻いたりすることを支援する。 ☆最近は新聞を購読していない家庭が多いので留意する。	（小1・2下） 「だんボールに入ってみると！？」 （小3・4上） 「ひもでつないで」
7	くしゃくしゃやぎゅつ	22・23 ・大きな紙、ひも、のりなどの接着剤などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもつ。 ・自分たちの作品や紙の感触などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しくくしゃくしゃにした紙から思い付いたものを立体に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・紙をくしゃくしゃにしたり、くしゃくしゃにした紙から思い付いたものを表したりするときの感覚や行為を通して、触った感じやいろいろな形や色などに気付いている。 ・触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、くしゃくしゃにする紙の感触や形から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・触った感じやいろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や紙の感触などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しくくしゃくしゃにした紙から思い付いたものを立体に表す学習活動に取り組もうとしている。				観察 作品 作品カード 鑑賞カード	（小1・2上） 「はこでつくったよ」 ☆体の中身の詰め物やくびれをつくるための縛り方などについてポイントを示し、材料やつくり方についてイメージをもたせる。	（小3・4上） 「だんボールの形をかえて」
9	わっかでへんしん	18・19 ・色画用紙、はさみ、ホチキス、セロハンテープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・変身した自分たちの姿や飾りの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく輪に飾りを付けて自分が変身するものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・色画用紙、はさみ、ホチキス、セロハンテープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、変身した自分たちの姿や飾りの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく輪に飾りを付けて自分が変身するものをつくる学習活動に取り組もうとしている。				観察 作品 作品カード 鑑賞カード	（小1・2上） 「たいせつボックス」 ☆いろいろな材料を組み合わせたり、鏡で見せたりしながら、工夫させる。 ☆カメラやタブレットで変身した姿を映させる。 ☆学習発表会などでの衣装として活用することもできる。	（小3・4上） 「空きようきのへんしん」

9	こ ん な こ と あ つ た よ	・生活の中で感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 26・楽しく生活の中で心に残っていることを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中で心に残っていることを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。				観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「せんせいあのね」 ☆毎日の生活で気持ちが動いたことを発表させ、絵に表したいことを思い付くようにさせる。 ☆画用紙や色画用紙を数種類用意する。最も絵に表したいことを焦点化してかかせる。	(小3・4上) 「あの日あの時の気持ち」
9 ・ 10	音 づ く り フ レ ン ズ	・はさみ、木工用接着剤、テープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・材料を鳴らして感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しく音が鳴る材料や仕組みから、思い付いたものをつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・はさみ、木工用接着剤、テープなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料を鳴らして感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく音が鳴る材料や仕組みから、思い付いたものをつくる学習活動に取り組もうとしている。				観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「おってたてたら」 「いっしょにあそぼう ばくばくくん」 「スルスルビュン」 「わくわくおはなし ごろく」 ☆選んだ材料に穴を開けたり他の材料を組み合わせたたりして音が鳴る仕組みを考えさせる。 ☆音遊びや生活科の活動や学習発表会などにも活用できる。 ☆材料による音の違いや音から発想した装飾などを考えさせる。	(小1・2下) 「まどをあけたら」 「とびだせびよーん」 (小3・4上) 「うごいて楽しいわりピンワールド」 「マグネットマジック」
10	で あ つ て 生 ま れ る い ろ の せ か い	・変化する色の様子などの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく絵の具を混ぜて色の変化の面白さを味わう活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな色や形などを基に、自分のイメージをもちながら、変化する色の様子などの造形的な面白さや楽しさなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく絵の具を混ぜて色の変化の面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。				観察 鑑賞カード	(小1・2上) 「すきまちゃんのすき なしきま」	(小3・4上) 「お気に入りの葉」
11	お ふ し ぎ な し か ら 生 ま れ た よ (選 択)	・クレヨン・パス、共用の絵の具、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・たまごをつくりながら想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しく自分でつくったたまごから生まれるものやお話を、思いを広げながら表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・クレヨン・パス、共用の絵の具、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、たまごをつくりながら想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく自分でつくったたまごから生まれるものやお話を、思いを広げながら表す学習活動に取り組もうとしている。				観察 作品 作品カード	(小1・2上) 「せんのぼうけん」 ☆かかされている卵だけでなく、卵から飛び出してくるものなどに注目させる。	(小3・4上) 「立ち上がった絵の世界」

11・12	まどをあけたら	・カッターナイフなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・カッターナイフで窓を開けながら感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・カッターナイフで窓を開けながら思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	6	・カッターナイフなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、カッターナイフで窓を開けながら感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しくカッターナイフで窓を開けながら思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「おってたてたら」 「いっしょにあそぼう」 「ぼくぼくくん」 「スルスルビューン」 「わくわくおはなしすごろく」 ☆大まかなつくる順序として、家の形、窓、窓の中に見えるものの順序でつくことを押さえ、思い浮かんだものがつくれるよう支援する。 ☆安全なカッターナイフの使い方を指導する。	(小3・4上) 「うごいてたのしいわりピンワールド」 「マグネットマジック」
1	おもいでをかたに	・粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく生活の中で心に残っていることを粘土で表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・粘土、粘土べらに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形、触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく生活の中で心に残っていることを粘土で表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「いっしょにおさんぽ」 ☆うれしかったことや楽しかったことなどを思い出して、つくりたいものを決めさせる。 ☆家族行事や学校行事など児童の生活の中の様々な経験が発想のきっかけとなる。大きなイベントだけでなく、日常のちよつとしたことにも目を向けさせる。	(小3・4上) 「ねん土マイタウン」
1	だんボールに入ってみると！？	・段ボールの形や大きさなどを基に造形的な活動을思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ・楽しく段ボールの箱に入ってみることから、思い付いたことを工夫してつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな形や触った感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、段ボールの形や大きさなどを基に造形的な活動을思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく段ボールの箱に入ってみることから、思い付いたことを工夫してつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 振り返り カード	(小1・2上) 「いっばい つかって なにしよう」 ☆体全体で段ボールと触れ合わせ、つなげたり広げたりしてできる形を楽しませ、友達と協力してつくらせる。	(小3・4上) 「ひもでつないで」

2	と び だ せ び ょ ー ん	・紙コップ、色画用紙、輪ゴム、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・飛びだす動きから感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・遊ぶなどして自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく飛びだす動きから発想を広げてつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	・紙コップ、色画用紙、輪ゴム、はさみなどに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、飛びだす動きから感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・遊ぶなどして自分たちの作品などの造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく飛びだす動きから発想を広げてつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1、2上) 「おってたてたら」 「いっしょにあそぼう ばくばくくん」 「スルスルビュン」 「わくわくおはなし ごろく」 ☆仕組みを理解するのが難しい児童もいるので、事前に基本の仕組みを示したり、図を見せたりして丁寧に指導する。 ☆動く仕組みを動かしながら、思い付いたものをつくらせる。	(小3・4上) 「うごいて楽しいわり ピンワールド」 「マグネットマジック」
2 ・ 3	た の し く う つ し て (か た が み ・ か み は ん 選 択	・版画用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく紙でつくった形で版に表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	・版画用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく紙でつくった形で版に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「うつした かたち から」 ☆型紙や版をつくって表すことを示し、版のつくり方や刷り方を工夫してつくらせる。	(小3・4上) 「いろいろうつして」
3	草 花 の お し ゃ べ り	・草花の造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・楽しく身の回りの草花を見ておしゃべりを想像する活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、草花の造形的な面白さや楽しさについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい、楽しく身の回りの草花を見ておしゃべりを想像する学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品	(小1・2上) 「さわりごごちはっ くん」	(小3・4上) 「お気に入りの葉」
総時間数				70					

入れ替えて実施できる題材

つないでつるして	47	・細い紙やつないだりつるしたりしてできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考える。 ・楽しく細い紙をつないだりつるしたりしながら、思い付いたことを工夫してつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	2	・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、細い紙やつないだりつるしたりしてできた形や色などを基に造形的な活動を思い付き、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく細い紙をつないだりつるしたりしながら、思い付いたことを工夫してつくる学習活動に取り組もうとしている。				観察 振り返り カード	(小1・2上) 「ならべてならべて」 ☆つないだりつりさげたりしてできる形の感じに着目させる。 ☆自由につなげていく中で感じたことから、さらにつなぎ方を工夫させる。	(小3・4上) 「クミクミックス」
おはなしから生まれたよ	38・39	・クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表す。 ・物語を読んだり聞いたりして感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考える。 ・楽しく読んだり聞いたりした物語から想像を広げて表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとする。	4	・クレヨン・パス、共用の絵の具などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。 ・いろいろな形や色などを基に、自分のイメージをもちながら、物語を読んだり聞いたりして感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい楽しく読んだり聞いたりした物語から想像を広げて表す学習活動に取り組もうとしている。				観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2上) 「おはなしだいすき」	(小3・4上) 「ことばから思いうかべて」

小学校 第3学年 『 図画工作科 』 年間指導計画

ためす見つける 図画工作3・4上

日本文教出版

月	題材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容 ☆指導のポイント	上級学年・後期課程との関連(同学年を含む)
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	見ためつける見わたしのすきなもの	5～7	・進んで表し方を試したり、好きなことを思い浮かべたりしながら表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・つくりだす喜びを味わい進んで表し方を試したり、好きなことを思い浮かべたりしながら表す活動に取り組もうとしている。			○	観察	(小1・2下) 「もっとまるごとたのしもう」 「きせつをかんじて」	(小3・4下) 「見つけよう感じよう 形と色のいい感じ」 「ためす見つける」
4	絵のぐ十水十ふで11いいかんじ!	10・11	・色づくりや表し方を試して感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・進んで水彩絵の具と水と筆を使って試しながら、思い付いたことを表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・色の感じ、形の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、色づくりや表し方を試して感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで水彩絵の具と水と筆を使って試しながら、思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品	(小1・2下) 「とろとろえのぐで」 ☆水彩絵の具の使用 方法を丁寧に指導する。 ・水入れの役割 ・筆の水ふくみ ・パレットの使い方 ・片づけ等	(小3・4上) 「ぬのでえがくと」 (小3・4下) 「絵の具でゆめみよう」
4・5	うごいて楽しいわりピンワールド	12・13	・割りピンや色画用紙などを適切に扱うとともに、前学年まではさみ、カッターナイフ、接着剤、ペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・割りピンを使って形を動かしながら感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・進んで割りピンを使って組み合わせた形の動きから思い付いたものを表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・割りピンや色画用紙などを適切に扱うとともに、前学年まではさみ、カッターナイフ、接着剤、ペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、割りピンを使って形を動かしながら感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで割りピンを使って組み合わせた形の動きから思い付いたものを表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2下) 「まどをあけたら」 「音づくりフレンズ」 「とびだせびよん」 「どんなうごきに見えるかな」	(小3・4下) 「コロコロガーレ」
5	ここがすみか	32・33	・自分たちの製作の過程、つくったものなどの造形的なよさや面白さ、いろいろなつくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで想像を広げて場所を自然材を使ってつくりかえる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの製作の過程、つくったものなどの造形的なよさや面白さ、いろいろなつくり方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで想像を広げて場所を自然材を使ってつくりかえる学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品	☆場所の特徴に着目して自らの想像を膨らませられるようにする。	(小3・4下) 「まどをのぞいて」

5	ことばから思い浮かべて	38・39	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までのクレヨン・パス、ペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで詩や物語から想像を広げて絵に表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までのクレヨン・パス、ペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで詩や物語から想像を広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2下) 「おはなしから生まれたよ」	(小3・4下) 「言葉から感じて」
6	ねん土マイタウン	50・51	・自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで住んでみたい町を楽しく想像し、油粘土でつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで住んでみたい町を楽しく想像し、油粘土でつくる学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品 振り返り カード	(小1・2下) 「おもいでをかたち」に」 ☆心材の使い方や粘土の付け方について理解させる。	(小3・4下) 「ようこそ！ゆめのまちへ」 (小5・6下) 「水の流れ 水の形」
6・7	立ち上がった絵のせかい	16・17	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までのクレヨン・パス、はさみなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・立たせた紙や、表と裏の関係から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・進んで立たせた紙の表と裏の関係から思い付いたことを表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までのクレヨン・パス、はさみなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、立たせた紙や、表と裏の関係から感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで立たせた紙の表と裏の関係から思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2下) 「ふしぎなたまご」 ・卵からどんなものが出てきたら楽しいか想像しながらかく。	(小3・4下) 「まぼろしの花」
9	お土をかん入りの葉（選択）	25・26	・いろいろな土の造形的なよさや面白さについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで土を見たり土に触れたりしてよさや面白さを感じ取る活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・色の感じ、形の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、いろいろな土の造形的なよさや面白さについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで土を見たり土に触れたりしてよさや面白さを感じ取る学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 鑑賞カード	(小1・2下) 「でこぼこはっけん！」	(3・4下) 「からだでかんしょう」 (小5・6上) 「ふれて伝えるストーリー」

9	あの日あの時の気持ち	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までのクレヨン・パス、ペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・生活の中で感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・進んで生活の中で心に残ったことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までのクレヨン・パス、ペンなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中で感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 つくりだす喜びを味わい進んで生活の中で心に残ったことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2下) 「こんなことあったよ」 ☆学級活動や学校行事など、日常生活の中にも忘れられない時があることに気付かせる。 ☆思いついたことを生かすように、自分がどこにいて、どこから見ているのか、自分なりにいろいろな表し方を工夫させる。	(小3・4下) 「わすれられない気持ち」
9・10	切ってかき出しくつつけて	・切り糸、かきべらを適切に扱うとともに、前学年までの粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・進んで切り糸やかきべらを使って粘土の形を変えながら、思い付いたものを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・切り糸、かきべらを適切に扱うとともに、前学年までの粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・つくりだす喜びを味わい進んで切り糸やかきべらを使って粘土の形を変えながら、思い付いたものを表す活動に取り組もうとしている。	○		○	観察 作品	(小1・2下) 「にぎにぎねん土」 ・粘土を握ってできた形 ☆様々な用具の体験や表現をより深めることにつなげる。また、用具の名前と役割を体験を通して理解させる。	(小3・4下) 「ねん土の板を立ち上げて」
10	空きようきのへんしん	・空き容器、水彩絵の具などを適切に扱うとともに、前学年までの紙粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・使う様子を想像したり材料を組み合わせて感じたりしたこと、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで生活の中で使うものを、空き容器と紙粘土でつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・空き容器、水彩絵の具などを適切に扱うとともに、前学年までの紙粘土についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、使う様子を想像したり材料を組み合わせて感じたりしたこと、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形や色の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで生活の中で使うものを、空き容器と紙粘土でつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2下) 「わっからへんしん」 ・体にわをつけて、変身をイメージして飾りをつける。 ☆粘土の色や色の組合せ、飾り付け、使いやすしい形などを工夫させる。	(小3・4下) 「おもしろだんボールボックス」
10・11	クミクミックス（ボール紙で選択）	・段ボールの板や組み合わせた形などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形などを思い付きながら、どのように活動するかについて考える。 ・進んで段ボールの板を組み合わせてつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、段ボールの板や組み合わせた形などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形などを思い付きながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで段ボールの板を組み合わせてつくる学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品 振り返り カード	1・2下 「つないでつるして」 ☆段ボールの切り方や組み方、また活動の規模についてイメージをもたせる。	(小3・4下) 「組んで立ててつなぐんべん」

11	顔を 出し たら なん だか ワ ク ワ ク	43	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・実際に顔を出し合って自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで顔を出したくなるパネルをつくったり使ったりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、実際に顔を出し合って自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで顔を出したくなるパネルをつくったり使ったりする学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2下) 「わっかでへんしん」	(小3・4下) 「幸せを運ぶカード」
11・12	ぬだの んポー ーがく とと の形を かえて (選択)	42	・段ボールの形を変えながら感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・進んで濡らした段ボールで形をつくっていく活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、段ボールの形を変えながら感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで濡らした段ボールで形をつくっていく学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品	(小1・2下) 「くしゃくしゃぎゅっ」	(小3・4下) 「のこぎりギコギコ」
12	これ でか きたい (小刀 をつ かっ て選 択)	36・37	・枝などを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・材料を触って感じたことや、試しかいた形を見つけたことから表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。	2	・枝などを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、材料を触って感じたことや、試しかいた形を見つけたことから表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。	○		○	観察 作品 作品カード	(小1・2下) 「わっかでへんしん」	(小3・4下) 「きって楽しい きつと使える」 「おもしろだんボールボックス」
1	ひも でつ ない で	14・15	・ひもを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。 ・ひもや活動する場所などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考える。 ・進んでひもをつないだり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・ひもを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。 ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、ひもや活動する場所などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んでひもをつないだり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 振り返り カード	(小1・2下) 「ひかりのプレゼント」 「だんボールに入ってみると！？」 「しんぶんしとなかよし」	(小3・4下) 「光とかけから生れる形」

1	トントンどんくぎうって	22・23	・金づちや釘、木切れを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・釘を打ちながら感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・進んで金づちを使って木に釘を打ち、思い付いたものを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・金づちや釘、木切れを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、釘を打ちながら感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで金づちを使って木に釘を打ち、思い付いたものを表す学習活動に取り組みようとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	(小1・2下) 「くしゃくしゃぎゅつ」 ☆ぐぎを打つ姿勢や手の置きかたを指導する。 ☆はじめは軽く打ち、だんだんと力を入れて打つことをやってみせる等、金づちの安全な使い方を丁寧に指導する。 ☆接合としての釘打ちに慣れ親しませる。	(小3・4上) 「のこぎりギコギコ」
1・2	いろいろなうつつして（はんも生かして選択）	44・45	・版画の用具を適切に扱うとともに、前学年まではさみ、接着剤、版にする材料などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで版の材料や形や色、写し方などを工夫して表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・版画の用具を適切に扱うとともに、前学年まではさみ、接着剤、版にする材料などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで版の材料や形や色、写し方などを工夫して表す学習活動に取り組みようとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2下) 「たのしくうつつして」 ☆紙を切ったり貼り重ねたりして簡単な版をつくり、表したいことを版に表すよう支援する。 ☆刷りから生れる線や形のおもしろさ、色彩の効果を捉え、版画の特徴や魅力に気づかせる。 ☆版を何回か使ったり、そのものを使ったりして画面を作り、刷った後で描画するなど、手順に気付け、見通しをもたせる。	(小3・4下) 「ほってすって見つけて」
2	マグネットマジック	46・47	・段ボール、磁石を適切に扱うとともに、前学年までの紙材や接着剤、切る用具などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで磁石を使って楽しく動かすものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・段ボール、磁石を適切に扱うとともに、前学年までの紙材や接着剤、切る用具などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで磁石を使って楽しく動かすものをつくる学習活動に取り組みようとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小1・2下) 「まどをあけたら」 「音づくりフレンズ」 「とびだせびよん」 「どんなうごきに見えるかな」	(小3・4下) 「コロコロガーレ」 「ゴムでゴー！ゴー！ゆめの乗り物」

3	絵を見て話そう	・絵を見て友人と話したり簡単な絵に表したりする活動を通して、形や色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かる。 ・身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。	2	・絵を見て友人と話したり簡単な絵に表したりする活動を通して、形や色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かっていく。 ・形や色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	○	○	観察作品		
---	---------	---	---	--	---	---	------	--	--

60

入れ替えて実施できる題材

お気に入りの葉	27・28 ・いろいろな葉の造形的なよさや面白さについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで葉を集めて身近な自然の形や色の面白さを感じ取る活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、いろいろな葉の造形的なよさや面白さについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで葉を集めて身近な自然の形や色の面白さを感じ取る学習活動に取り組もうとしている。	○	○	観察鑑賞カード	(小1・2下) 「草花のおしゃべり」	(小3・4下) 「写真をとったら見えてきた」
---------	---	---	--	---	---	---------	----------------------------------	--------------------------------------

ぬのでえがくと	30・31 ・布に触れて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・進んで布の形や色や模様、触った感じを味わい、試しながら絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、布に触れて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで布の形や色や模様、触った感じを味わい、試しながら絵に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	観察作品作品カード	(小1・2下) 「とろとろえのぐで」	(小3・4下) 「絵の具でゆめよう」
---------	--	---	---	---	---	-----------	----------------------------------	----------------------------------

小学校 第4学年 『 図画工作科 』 年間指導計画

ためす見つける 図画工作3・4下

日本文教出版

月	題材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容 ☆指導のポイント	上級学年・後期課程との関連(同学年を含む)
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	見つけよう ためす見つける	5 ～ 7	・進んで形や色に注目しながら美術作品を見たり絵の具で試したりしながら、よさを味わう活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	つくりだす喜びを味わい進んで形や色に注目しながら美術作品を見たり絵の具で試したりしながら、よさを味わう学習活動に取り組もうとしている。			○	観察	(小3・4上) 「ためす見つける」 「かいて見つけるわたしの好きなもの」	(小5・6上) 「感じたことを伝え合う」 「わたしとひびきあう」
4	まどをのぞいて	8 ・ 9	・色セロハンやお花紙などを適切に扱うとともに、前学年までのセロハンテープなどについての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。 ・窓の向こうの景色や材料などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考える。 ・進んで窓の向こうの景色に形や色を重ねて楽しい様子をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・色セロハンやお花紙などを適切に扱うとともに、前学年までのセロハンテープなどについての経験を生かし、組み合わせたり、切ってつないだり、形を変えたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。 ・形や色の組合せや面と面の重なりによる前後の感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、窓の向こうの景色や材料などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで窓の向こうの景色に形や色を重ねて楽しい様子をつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 振り返り カード	(小3・4上) 「ここがすみか」	(小5・6上) 「あんなところがこんなところ」 「光と場所のハーモニー」
4 ・ 5	絵の具でゆめもよう	12 ・ 13	・水彩絵の具を使っていろいろな表し方を試して模様の紙をつくって表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かる。 ・自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで水彩絵の具で、いろいろな表し方を試して、模様の紙をつくって表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・水彩絵の具を使っていろいろな表し方を試して模様の紙をつくって表すときの感覚や行為を通して、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどが分かっている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで水彩絵の具で、いろいろな表し方を試して、模様の紙をつくって表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4上) 「絵のぐ+水+ふで=いいかんじ!」 ☆模様作りに使えそうな材料や絵の具のつかい方を復習し、活動への意欲を高めるよう支援する。 ☆模様づくりに適した材料を集め、できるだけたくさんの模様づくりを体験させる。	(小3・4下) 「光のさしこむ絵」 (小5・6上) 「心のもよう」

5	（コロコロド・コースター・プログラミング選択）	・段ボールや紙材などを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。 ・遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んでビー玉を転がして楽しく遊ぶものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・段ボールや紙材などを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、ビー玉を転がして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んでビー玉を転がして楽しく遊ぶものをつくる学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	（小3・4上） 「うごいて楽しいわりピンワールド」 「マグネットマジック」 ☆紙材を使ってビー玉が転がる仕組みについて大まかなイメージをもたせる。	（小3・4下） 「ゴムでゴー！ゴー！ゆめの乗り物」 （小5・6上） 「形に命をふきこんで」 「切り分けた形から何つくる？」
6	光のさしこむ絵	・和紙などを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・光を通す材料を組み合わせることで感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・光を通す材料や自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで光を通す材料を組み合わせることで思い付いたことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・和紙などを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、光を通す材料を組み合わせることで感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、光を通す材料や自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで光を通す材料を組み合わせることで思い付いたことを絵に表す学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	（小3・4上） 「絵のぐ＋水＋ふで＝いいかんじ！」 「ぬのでえがくと」	（小5・6上） 「心のもよう」 「消してかく」

6・7	（小さなまへ・ゆめのまへ・大きなまへへ 選択）	50・51	・段ボール、段ボールカッターなどを適切に扱うとともに、前学年までの水彩絵の具などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・みんなで過ごしたい街の様子を想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・進んで段ボールを使った街を協力してつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・段ボール、段ボールカッターなどを適切に扱うとともに、前学年までの水彩絵の具などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、みんなで過ごしたい街の様子を想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで段ボールを使った街を協力してつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	(小1・2下) 「ともだちハウス」	(小5・6上) 「ミラクル！ミラーワールド」 「のぞいてみると」	
9	まぼろしの花	28・29	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んでまぼろしの花の世界を想像して表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい、進んでまぼろしの花の世界を想像して表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4上) 「立ち上がった絵のせかい」	(小5・6上) 「まだ見ぬ世界」	
9	体でかんしよう	24・25	・身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで全身の感覚を働かせながらポーズをとって身近な美術作品を見たり、感じたりしたことを伝え合う活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、身近な美術作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで全身の感覚を働かせながらポーズをとって身近な美術作品を見たり、感じたりしたことを伝え合う学習活動に取り組もうとしている。			○	○	観察 鑑賞カード	(小3・4上) 「絵を見て話そう」	(小5・6下) 「この筆あと、どんな空？」 「もようから見つけて」
10	のこぎりギコギコ	30・31	・のこぎりを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。 ・進んで木を思いのままに切ったり組み合わせたりして表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・のこぎりを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、木を切ったり組み合わせたりして感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで木を思いのままに切ったり組み合わせたりして表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	(小3・4・上) 「トントンどんどんくぎうって」 ☆初めて使用する題材であるため、実際にやり方を示しながら指導する。 ☆道具の適切な扱い方を指導し、片づけ方も徹底させる。	(小5・6上) 「切り分けた形から何つくる？」 「糸のこすスイ」	

10	（光暗といか場所から・生明まるれる場所） （選択）	40・41	・光源となるライトや身近な材料を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせるなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。 ・身近な材料や影の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考える。 ・進んで材料の組合せ方や光の当て方を試し、面白い影の形をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・光源となるライトや身近な材料を適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせるなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。 ・形や色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、身近な材料や影の形や色などを基に造形的な活動を思い付き、新しい形や色などを思い付きながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで材料の組合せ方や光の当て方を試し、面白い影の形をつくる学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察 作品 振り返り カード	（小3・4上） 「ひもでつないで」	
10・11	おもしろダンボールボックス	34・35	・段ボール箱を適切に扱うとともに、前学年までのカッターナイフ、段ボールカッター、接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもつ。 ・実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで段ボール箱で生活を楽しむ入れ物をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・段ボール箱を適切に扱うとともに、前学年までのカッターナイフ、段ボールカッター、接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、段ボール箱の形から感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、用途などを考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで段ボール箱で生活を楽しむ入れ物をつくる学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	（小3・4・上） 「空きようきのへんしん」 「顔を出したらなんだかわくわく」 ☆段ボール紙の特徴、引き出しの仕切り、棚の付け方など基本的な仕組みを知らせる。 ☆実際に使うことができるものをつくるためには一定の正確さが必要であることを指導する。	（小5・6上） 「紙から生まれるすてきな明かり」
11	ねん土の板を立ち上げて	10・11	・のし棒を適切に扱うとともに、前学年までの粘土、切り糸、かきべら、粘土べらなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。	2	・のし棒を適切に扱うとともに、前学年までの粘土、切り糸、かきべら、粘土べらなどについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	○	○		観察 作品 作品カード 鑑賞カード	（小3・4上） 「切ってかきだしてくっつけて」 ☆のしぼう、切り糸の使い方や板づくりの方法を指導しその効果を体感させる。 ☆最初に表したいものを考えるのではなく、材料に触れながら考えていくことを大切にさせる。	（5・6年上） 「けずって見つけたいい形」

12	幸せを運ぶカード	46・47	・カッターナイフを適切に扱うとともに前学年までの紙や接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・仕組みを動かして感じたことや、伝えたいことから、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで飛び出す仕組みを使って気持ちを伝えるカードをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・カッターナイフを適切に扱うとともに、前学年までの紙や接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたことや、伝えたいことから、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで飛び出す仕組みを使って気持ちを伝えるカードをつくる学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4上) 「顔を出したらなんだかわくわく」 ☆メッセージを伝えたい相手を思い浮かべながら活動させる。 ☆飛び出す仕組みが思いつかない児童には、不要な紙などを使って試行錯誤させる。	(小5・6上) 「笑顔が生まれるしかけ」
1	木組のえだで、竹ひごやぐんばしで（新聞紙で選択）	20・21	・前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせるなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。 ・進んで棒状の新聞紙をつないでつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・前学年までの材料や用具についての経験を生かし、組み合わせるなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくる。 ・つくりだす喜びを味わい進んで棒状の新聞紙をつないでつくる学習活動に取り組みもうとしている。	○		○	観察作品 振り返りカード	(小3・4上) 「クミクミックス」 ☆体験を通して、材料の特徴を生かしたつなぎ方や組合せ方に気付かせる。	
1・2	ほつてすつて見つけて	48・49	・彫刻刀を適切に扱うとともに、前学年までの版画の用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・彫刻刀で板を彫って感じたことや、生活の中で感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで彫刻刀を使って、彫り方を試したり、刷って確かめたりしながら版に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・彫刻刀を適切に扱うとともに、前学年までの版画の用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、彫刻刀で板を彫って感じたことや、生活の中で感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、形の組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで彫刻刀を使って、彫り方を試したり、刷って確かめたりしながら版に表す学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4・上) 「いろいろつして」 ☆彫刻刀を初めて使用する題材であり、安全で適切な扱いを身に付けさせる。 ☆木版画の用具と技法をビデオや写真などを使って見せ、活動のイメージを持たせる。 ☆彫刻刀は、よく切れるものを使い、滑り止めを置くことや刀の前に手を置かないことを確認して、安全に活動できるように指導する。	(小5・6上) 「ほりすすめて刷り重ねて」

2 ・ 3	(ゴム で ゴ ー 選 択 ！ ゴ ー ！ ゆ め の 乗 り 物	26 ・ 27	・カッターナイフ、接着剤などを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・車が走る様子を想像したことや仕組みを動かして感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・車を走らせるなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んでゴムの力を使って、走らせて楽しむ車をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・カッターナイフ、接着剤などを適切に扱うとともに、前学年までの材料や用具についての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、車が走る様子を想像したことや仕組みを動かして感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、車を走らせるなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んでゴムの力を使って、走らせて楽しむ車をつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4・上) 「マグネットマジック」 ☆自分のやりたい動きをイメージさせるため、試作品を用意して見せる。	(小5・6下) 「くるくるクランク」
3	写 真 を と っ た ら 見 え て き た	52 ・ 53	・身の回りにあるものの造形的なよさや面白さなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで身の回りにあるものをいつもと違う見方で見て、写真に撮りながら、よさや面白さを味わう活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りにあるものの造形的なよさや面白さなどについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで身の回りにあるものをいつもと違う見方で見て、写真に撮りながら、よさや面白さを味わう学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 発言 鑑賞カード	(小3・4・上) 「絵を見て話そう」	(小5・6上) 「水から発見 ここきれいい！」
総時間数				60							

入れ替えて実施できる題材

き つ て 楽 し い き つ と 使 え る	38 ・ 39	・のこぎりを適切に扱うとともに、前学年までの金づちや釘、木材などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・切った木を組み合わせて感じたことや使うことを想像したことから、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考える。 ・実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んでのこぎりで切った木を組み合わせて、生活で使えるものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・のこぎりを適切に扱うとともに、前学年までの金づちや釘、木材などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、切った木を組み合わせて感じたことや使うことを想像したことから、表したいことを見付け、用途を考え、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。 ・形や色の感じ、それらの組合せによる感じなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んでのこぎりで切った木を組み合わせて、生活で使えるものをつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4・上) 「顔を出したらなんだかわくわく」	(小5・6下) 「紙から生まれるすてきな明かり」
--	---------------	--	---	---	---	---	---	----------------------------	------------------------------	-----------------------------

わ す れ ら れ な い 気 持 ち	18 ・ 19	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの描画材などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで生活の中で忘れられないことやそのときの気持ちを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの描画材などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで生活の中で忘れられないことやそのときの気持ちを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4上) 「あの日あの時の気持ち」 ☆学級活動や学校行事など、日常生活の中にも忘れられない時があることに気付かせる。 ☆参考作品を見たり、写真をみたりして自分が絵に表わしたいことを考えさせる。	(小5・6上) 「あの時あの場所わたしの思い」
--	---------------	--	---	---	---	---	---	----------------------------	--	----------------------------

言 葉 か ら 感 じ て	36 ・ 37	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの描画材などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げる。 ・進んで詩や物語などから想像を広げて絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・水彩絵の具を適切に扱うとともに、前学年までの描画材などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の明るさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。 ・つくりだす喜びを味わい進んで詩や物語などから想像を広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4・上) 「ことばから思うかべて」	(小5・6上) 「言葉から思いを広げて」
---------------------------------	---------------	---	---	--	---	---	---	----------------------------	--------------------------	-------------------------

小学校 第5学年 『 図画工作科 』 年間指導計画

わたしとひびきあう 図画工作5・6上

日本文教出版

月	題材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容 ☆指導のポイント	上級学年・後期課程との 関連(同学年を含む)
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	感じたこととひびき合う／	5～7	・主体的に抽象的な美術作品を鑑賞し、友人と話をしながら見方や感じ方を深める活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	1	・つくりだす喜びを味わい主体的に抽象的な美術作品を鑑賞し、友人と話をしながら見方や感じ方を深める学習活動に取り組もうとしている。			○	観察	(小3・4下) 「見つけよう感じよう 形と色のいい感じ」 「ためす 見つける」	(小5・6下) 「わたしとひびき合う」 「絵の具スケッチ」
4	心のもよう	8～11	・表現方法に応じて水彩絵の具などを活用するとともに、前学年までのクレヨン・パス、コンテ・パステルなどの経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に思いのままにかいた形や色から、いろいろな気持ちを表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて水彩絵の具などを活用するとともに、前学年までのクレヨン・パス、コンテ・パステルなどの経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に思いのままにかいた形や色から、いろいろな気持ちを表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4年下) 「絵の具でゆめみよう」 ☆かきながら自分の気持ちに合う形や色を見付けさせる。	(小5・6下) 「感じて 考えて」
5	形に命をふきこんで	12・13	・表現方法に応じてタブレット端末を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的にコマ撮りアニメーションの仕組みを使って表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じてタブレット端末を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的にコマ撮りアニメーションの仕組みを使って表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 発言 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4下) 「コロコロガーレ」 ☆完成作品を鑑賞させる等、具体的な作品のイメージをもたせる。 ☆動きや形、場面の変化がはっきりわかるように指導する。	(小5・6下) 「ここから見ると」

5	あ ん な と こ ろ が こ ん な と こ ろ に	・身の回りの場所や空間の特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考える。 14・主体的に身の回りの場所や空間の特徴を生かして、面白く見えるようにつくりかえる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、身の回りの場所や空間の特徴を基に、造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に身の回りの場所や空間の特徴を生かして、面白く見えるようにつくりかえる学習活動に取り組もうとしている。				観察 作品 振り返り カード	(小3・4下) 「まどをのぞいて」 ・段ボールを使って、身近な場所の形をもとに発想して作る。 ☆場所の色や形からどんな空間にするか考えさせる。	(小5・6下) 「糸から生まれるわたしの空間」
6 ・ 7	糸 の こ ス イ ス イ	・表現方法に応じて電動糸のこぎりを活用するとともに、前学年までの板材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・板を切り分け、組み合わせながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 18・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 19・主体的に電動糸のこぎりで板を切り、組み合わせる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	5	・表現方法に応じて電動糸のこぎりを活用するとともに、前学年までの板材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、板を切り分け、組み合わせながら感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に電動糸のこぎりで板を切り、組み合わせる活動に取り組もうとしている。				観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4下) 「のこぎりギコギコ」 ☆電動糸のこぎりをを使って、板を自由に切り、できた形に切り込みを入れて組み合わせを考えさせる。	(小5・6下) 「1枚の板から」
9	言 葉 か ら 思 い を 広 げ て	・表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 32・詩や物語などから感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 33・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に詩や物語などに触れて感じたことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、詩や物語などから感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に詩や物語などに触れて感じたことを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。				観察 アイディア スケッチ 鑑賞カード 作品カード	(小3・4下) 「言葉から感じて」 ☆中心になるものをどの程度の大きさで、どのように工夫して表しているか。画面からはみ出ているのか、そうでないか、色づかいはどうかなどを確認させる。	(小5・6下) 「言葉から想像を広げて」

9	水から発見 ここきれい！	30・31	・水と容器などを使って、「きれい」と感じる様子を見付けるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを理解する。 ・水と容器などでつくった形や色や写真で写した様子などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。	2	・水と容器などを使って、「きれい」と感じる様子を見付けるときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを理解している。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、水と容器などでつくった形や色や写真で写した様子などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	○	○	観察鑑賞カード	(小3・4下) 「写真をとったら見えてきた」 ☆色水を入れた容器を重ねたり、並べたりして、表現方法をひろげさせる。	
10	のぞいてみると	34・35	・表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・光の差し込む箱の中をのぞいて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的に段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・奥行き、動き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、光の差し込む箱の中をのぞいて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に段ボール箱に穴を開けて、差し込む光を見ながら思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	観察作品 作品カード	(小3・4下) 「ようこそ！ゆめのまちへ」	(小5・6下) 「未来のわたし」
10	明光るとい場所のでハ・ー・ブ・モ・ロ・ニ・グ・ラ・ミ・暗・い・グ・場・所・で・選・択・し・て	42・43	・活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。 ・材料や、活動する場所や空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考える。 ・主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、材料や、活動する場所や空間の特徴などを基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に光と場所の特徴を生かして、美しい空間をつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	観察作品 振り返りカード	(小3・4下) 「まどをのぞいて」 ☆材料への光の当て方をいろいろ試させ、光を美しく見せる方法を考えさせる。	(小5・6下) 「糸から生まれるわたしの空間」 (中2・3) 「あかりがつくる空間」

11	笑顔が生まれるしかけ	・表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に身近な場所に笑顔が生まれるしかけをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に身近な場所に笑顔が生まれるしかけをつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4下) 「幸せを運ぶカード」	(小5・6下) 「あったらいいなプロジェクト」
11 ・ 12	美しく立つはり金	・表現方法に応じて針金やペンチを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・針金の形を変えながら感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的に針金の形を変えながら、立ち上がる形をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて針金やペンチを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、針金の形を変えながら感じたこと、想像したこと、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に針金の形を変えながら、立ち上がる形をつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	(小3・4下) 「のこぎりギコギコ」 ☆アルミ針金の先を丸めたりビニールテープで巻いたりして安全に気を付けさせるようにする。	
1	紙から生まれるすてきな明かり	・表現方法に応じて紙を活用するとともに、前学年までの紙材や光についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に紙を使ってすてきな明かりをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて紙を活用するとともに、前学年までの紙材や光についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品や生活の中の造形の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に紙を使ってすてきな明かりをつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(3・4下) 「おもしろだんボールボックス」	(小5・6下) 「形の組み合わせで何できる？」 (中2・3) デザインや工芸など 「あかりがつくる空間」

1 ・ 2	消 し て か く	・表現方法に応じてコンテや消しゴムを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的にコンテで塗りつぶした画面を消しゴムで消しながら、思い付いたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じてコンテや消しゴムを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的にコンテで塗りつぶした画面を消しゴムで消しながら、思い付いたことを表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4下) 「絵の具でゆめもよう」 ☆消し方や塗り方をいろいろ試させる。 ☆見る方向を変えてかかせる。	(小5・6下) 「墨と水から広がる世界」
2 ・ 3	ほ り 進 め て 刷 り 重 ね て	・表現方法に応じて彫刻刀、版画用具を活用するとともに、前学年までの版表現についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・生活の中や偶然できた形から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に彫り進み版に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・表現方法に応じて彫刻刀、版画用具を活用するとともに、前学年までの版表現についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、生活の中や偶然できた形から感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に彫り進み版に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 鑑賞カード 作品カード	(小3・4下) 「ほってすって見つけて」 ☆彫った線を黒く表すため、刷り紙を黒画用紙にする。絵の具に白色を混ぜて発色をよくし、絵の具を溶く水の量は少なめがよいことを指導する。 ☆版木に色を置いて刷るときには、色の感じを確かめて水の濃さや色の置き方を工夫させるようにする。	(小5・6下) 「版で広がるわたしの思い」 ・表現方法に応じて、適切な彫刻刀を選択して使う。
総時間数			50							

入れ替えて実施できる題材

切り分けた形から何つく？（ビー玉・パズル選択）	20・21	・表現方法に応じて電動糸のこぎり、板材を活用するとともに、前学年までの釘、金づちなどについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・遊ぶなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に板材を使ってみんなで楽しく遊ぶものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4下) 「きって楽しいきって使える」	(小5・6下) 「くるくるクランク」 「1枚の板から」
-------------------------	-------	--	---	---	---	---	----------------------------	---------------------------	-----------------------------------

あの時あの場所わたしの思い	24・25	・表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・普段の生活で感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に普段の生活や身の回りを見つめ、そのときに感じたことを表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小3・4下) 「わすれられない気持ち」	(小5・6下) 「私の大切な風景」
---------------	-------	--	---	---	---	---	----------------------------	-------------------------	----------------------

石けずって見つけたいい形（木ちょう風ねん土で・選択）	・表現方法に応じてかきべらなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・材料を削りながら感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的に材料を少しずつ削って形に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じてかきべらなどを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、材料を削りながら、感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に材料を少しずつ削って形に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	（小3・4下） 「ねん土の板を立ち上げて」 ☆粘土に触れながら感じたことをもとに形を考えさせる。 ☆ピーラーでも形を変えられるので、効果的に活用させてもよい。	（小5・6下） 「固まった形から」
----------------------------	--	---	---	---	---	---	----------------------------	--	------------------------------

小学校 第6学年 『 図画工作科 』 年間指導計画

わたしとひびきあう 図画工作5・6下

日本文教出版

月	題材名	ページ	到達目標(活動目標)	時間	評価規準	主な評価の観点			評価の方法	既習事項で押さえるべき内容 ☆指導のポイント	上級学年・後期課程との 関連(同学年を含む)
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4	わたしとひびき合う／絵の具スケッチ	5～7	・主体的に身近な自然や場所などを絵に表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・つくりだす喜びを味わい主体的に身近な自然や場所などを絵に表す学習活動に取り組もうとしている。			○	観察	(小5・6上) 「感じたことを伝え合う」 「わたしとひびき合う」	(中1) 「うつくしい！」 「美術の扉を開こう」／ 「『絵や彫刻』の世界」／ 「発想のしかたはさまざま」
4	音の絵	10～13	・表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・身近な音を聞いて感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に身近な音を聞いて、イメージを広げて絵に表す活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、身近な音を聞いて感じたことや想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に身近な音を聞いて、イメージを広げて絵に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小5・6上) 「まだ見ぬ世界」 ☆音楽の「鑑賞」と関連させて、音楽で学んだ曲を基に活動させることもできる。	(中2・3) 「形と色の挑戦」
5	糸から生まれるわたしの空間	14・15	・糸や場所や空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付き、空間を構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考える。 ・自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に糸や場所や空間の特徴を生かして新しい空間をつくる活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、糸や場所や空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付き、空間を構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に糸や場所や空間の特徴を生かして新しい空間をつくる学習活動に取り組もうとしている。		○	○	観察 作品 振り返りカード	(小5・6上) 「あんなところがこんなところに見えてきた」	

5・6	くるくるクランク	22・23	・表現方法に応じて身近材などを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・仕組みを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的にクランクの仕組みを使って、楽しく動くものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・表現方法に応じて身近材などを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的にクランクの仕組みを使って、楽しく動くものをつくる学習活動に取り組みうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	(小5・6上) 「切り分けた形から何 つくる？」 ☆クランクの仕組みを 生かして動きのある面 白いおもちゃを構想で きょう、実際に動か して、仕組みを確かめ させ、イメージを広げさ せる。	(中1) 絵や彫刻など 「材料に命を吹き込む」
7	この筆あと、どんな空？	24・25	・空がかかれた美術作品を見るとき感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 ・我が国や諸外国の親しみのある美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に空がかかれた美術作品を見て、表し方の違いを見付け、よさや美しさを味わう活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・空がかかれた美術作品を見るとき感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、我が国や諸外国の親しみのある美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に空がかかれた美術作品を見て、表し方の違いを見付け、よさや美しさを味わう学習活動に取り組みうとしている。	○	○	○	観察 発言 鑑賞カード	(小3・4下) 「体でかんしょう」 ☆いろいろな作品の形 や色をとらえ、自分な りのイメージをもたせ る。	(中2・3) 絵や彫刻など 「ゴッホと浮世絵」
9	一枚の板から	32・33	・表現方法に応じて電動系のこぎりや塗料を活用するとともに、前学年までの木工工作についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・実際に使うなどして自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に1枚の板から生活で使えるものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・表現方法に応じて電動系のこぎりや塗料を活用するとともに、前学年までの木工工作についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に1枚の板から生活で使えるものをつくる学習活動に取り組みうとしている。	○	○	○	観察 アイデアスケッチ 作品 作品カード 鑑賞カード	(小5・6上) 「糸のこイスイ」 「切り分けた形から何 つくる？」 ☆作りたいものをどの ように作っていくか、ア イディアスケッチをか いて構想をまとめさせ る。 ☆1枚の板の切り方を 工夫してむだのない使 い方をさせる。	(中1) 「木と親しむ暮らし」

10	墨と水から広がる世界	・墨と水を使って和紙に試しながら、思いを広げて表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解する。 ・表現方法に応じて墨を活用するとともに、前学年までの水や筆などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・墨でかいて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的に墨と水を使い試しながら思いを広げて絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・墨と水を使って和紙に試しながら、思いを広げて表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランスなどを理解している。 ・表現方法に応じて墨を活用するとともに、前学年までの水や筆などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、墨でかいて感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に墨と水を使い試しながら思いを広げて絵に表す学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察作品 作品カード	(小5・6上) 「消してかく」 ・コンテでめりつぶした画面を消しゴムで消しながら現れる形から思い付いて絵に表す。 ☆墨でいろいろ試すことで生まれる形や色をとらえ、表したいもののイメージをもたせる。	(小5・6下) 「感じて、考えて」 (中1) 「墨で表現する楽しさ」
10・11	ここから見ると	・活動に応じて色画用紙やテープを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。 ・身近な場所などを見たこと、感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、形や色、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的に場所の奥行きを生かして、楽しく見えるものをつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・活動に応じて色画用紙やテープを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。 ・奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、身近な場所などを見たこと、感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、形や色、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に場所の奥行きを生かして、楽しく見えるものをつくる活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察作品 振り返りカード	(小5・6上) 「形に命をふきこんで」 ☆場所の奥行きを生かして、形や色から発想し、自分なりのイメージをもたせる。	(中2・3) 「印象に残る映像表現」
11	わたしの大切な風景	・表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に自分にとって大切な風景を、思いが表れるように工夫しながら絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、前学年までの描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に自分にとって大切な風景を、思いが表れるように工夫しながら絵に表す学習活動に取り組みもうとしている。	○	○	○	観察作品 作品カード 鑑賞カード	(小5・6上) 「あの時あの場所 わたしの思い」 ☆毎日の生活を振り返り、自分にとって大切な風景をイメージさせる。	(中1) 「心やすらぐ私の風景」 (中2・3) 「心の中の風景を表す」

12	自然を感じるすてきな場所	42 ～ 45	・活動に応じて自然材を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。 ・場所や自然材の特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考える。 ・主体的に場所や、自然材の特徴を生かして、よりすてきな空間につくりかえる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	2	・活動に応じて自然材を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくる。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、場所や自然材の特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に場所や自然材の特徴を生かして、よりすてきな空間につくりかえる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 発言 作品	(小5・6上) 「あんなところがこんなところに」	
1	もようから見つけて	39 ・ 40	・伝統の文様に触れたり見たりするときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解する。 ・伝統の文様の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に古くから生活の中で親しまれてきた伝統の文様のよさや美しさを味わう活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・伝統の文様に触れたり見たりするときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 ・動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、伝統の文様の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に古くから生活の中で親しまれてきた伝統の文様のよさや美しさを味わう学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 発言 鑑賞カード	(小3・4下) 「体でかんしょう」 ☆身の回りにある品々の形や色、用途について興味をもち、よさや美しさを見つけさせる。	(中1) 絵や彫刻など 「暮らしをいろいろ文様」
1 ・ 2	版で広がるわたしの思い(木版・型紙・消しゴム版選択)	46 ・ 47	・表現方法に応じて版画の用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に自分の思いに合った版や刷り方を考えて表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・表現方法に応じて版画の用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に自分の思いに合った版や刷り方を考えて表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 アイデアスケッチ 作品 作品カード 鑑賞カード	(小5・6上) 「ほり進めてぬり重ねて」 ☆下絵は、表したいことが伝わるように整理して描き、版木に写したら、彫るところと残すところを決めてから彫るように指導する。	(中1) 絵や彫刻など 「版の表現を味わう」 学習を支援する資料 「木でつくる」

2	・	3	（あ ぶ っ ろ た ぐ ら う い み い ん な ぐ ぶ で ろ じ 選 択 ク ）	50 ・ 51	4	・表現方法に応じて身辺材や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて、表し方を工夫して表す。 ・身の回りの社会の問題から感じたこと、想像したこと、見たこと、伝えたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的に願いを込めた学校や町づくりを計画して表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	・表現方法に応じて身辺材や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて、表し方を工夫して表している。 ・形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもちながら、身の回りの社会の問題から感じたこと、想像したこと、見たこと、伝えたいことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に願いを込めた学校や町づくりを計画して表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード	（小5・6上） 「ふれて伝えるストーリー」 ☆どんな学校や町になったら、みんなが楽しく幸せに暮らせるか、設計図や模型で提案させる。	（中1） デザインや工芸など 「気持ちを伝えるデザイン」
総時間数					50								

入れ替えて実施できる題材

使 つ て 楽 し い 焼 き 物	28 ・ 29	・表現方法に応じて釉薬を活用するとともに、切り糸、かきべら、のし棒などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・粘土に触れて感じたこと、使う様子を想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・実際に使うなどして自分たちの作品や生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に用途を考えて、楽しく使える焼き物をつくる活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	・表現方法に応じて釉薬を活用するとともに、切り糸、かきべら、のし棒などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、粘土に触れて感じたこと、使う様子を想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じ、用途などを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、実際に使うなどして自分たちの作品や生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に用途を考えて、楽しく使える焼き物をつくる学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 アイディアス ケッチ 作品 鑑賞カード 作品カード	(小5・6上) 「紙から生まれるすてきな明かり」 ☆使う目的に合わせて作り方を選ばせる。	(中1) デザインや工芸など 「生活の中の焼き物」
---	---------------	---	---	--	---	---	---	---	--	---------------------------------

固 ま っ た 形 か ら	16 ・ 17	・表現方法に応じて布や液体粘土を活用するとともに、前学年までの水彩絵の具や布についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・布の形を変えたりいろいろな向きから見たりして、感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的に布を固めた形から想像を広げて表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて布や液体粘土を活用するとともに、前学年までの水彩絵の具や布についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、布の形を変えたりいろいろな向きから見たりして、感じたこと、想像したことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 ・つくりだす喜びを味わい布を固めた形から想像を広げて表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	作品 観察 作品カード	(小5・6上) 「けずって見つけたい形」	(中1) デザインや工芸など 「生活の中の焼き物」
---------------------------------	---------------	---	---	---	---	---	---	-------------------	-------------------------	---------------------------------

感じて考えて	52・53	・表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・材料に触れて感じたことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考える。 ・主体的に手と心を働かせて、いろいろな材料を使って表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	6	○	○	○	観察 作品 作品カード	(小5・6上) 「消してかく」	(中2・3) 絵画や彫刻など 「形と色の挑戦」
--------	-------	--	---	---	---	---	-------------------	--------------------	-------------------------------

水の流れ 水の形	36・37	・表現方法に応じてガラスを活用するとともに、前学年までの粘土や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的にガラスが溶けてできる形や色の感じを生かして表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	○	○	○	観察 作品 鑑賞カード 作品カード	(小3・4上) 「ねん土マイタウン」 ・紙粘土でおまもりをつくる。	(中1) デザインや工芸など 「生活の中の焼き物」 「火焰型土器」
-------------	-------	--	---	---	---	---	----------------------------	---	--

言葉から想像を広げて	34・35	・表現方法に応じて水彩絵の具を活用するとともに、描画材などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に詩や物語などを読んで想像したことを絵に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小5・6上) 「言葉から思いを広げて」 ☆物語から想像して形や色をとらえ、表したいもののイメージをもたせる。	(中1) (中2・3) 「形と色の挑戦」
------------	-------	--	---	---	---	---	----------------------------	---	----------------------------

未 来 の わ た し	54 ・ 55	・表現方法に応じて針金やペンチを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表す。 ・自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める。 ・主体的に未来の自分を想像して立体に表す活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする。	4	・表現方法に応じて針金やペンチを活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 ・動き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。 ・つくりだす喜びを味わい主体的に未来の自分を想像して立体に表す学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	観察 作品 作品カード 鑑賞カード	(小5・6上) 「ミラクル！ミラーワールド」 「のぞいてみると」 ☆体と手足の長さのバランスを考えて、針金を長めに切り、針金と針金をペンチで固く締めて、しっかりした骨組みを作らせる。 ☆骨組みは、ステーブルで土台に打ち付けて固定する。未来の自分を想像し形にすることで、そのことを目指して努力しようという決意につながるよう指導する。	(中1) デザインや工芸 「生活の中の焼き物」 (中2・3) 絵や彫刻など 「躍動感を捉えて」 「今の自分、これからの自分」
----------------------------	---------------	--	---	---	---	---	---	--------------------------------------	--	--